



『私が〇〇になったとき』

校長 海 頭 巖

私が若い頃、読んだ詩を紹介します。この詩を読んで身が引き締まる思いがしたことを今でも覚えています。

『私が先生になったとき』

私が先生になったとき

自分が真理から目をそむけて 子どもたちに本当のことが語れるか

私が先生になったとき

自分が未来から目をそむけて 子どもたちに明日のことが語れるか

私が先生になったとき

自分が理想をもたないで 子どもたちにどうして夢が語れるか

私が先生になったとき

自分に誇りを持たないで 子どもたちに胸を張れと言えるか

私が先生になったとき

自分がスクラムの外にいて 子どもたちに仲良くしろと言えるか

私が先生になったとき

自分の闘いから目をそむけて どうして子どもたちに勇気を持てと言えるか

ここで、『先生』を『親』に変換して読んでみてください。読んでみて、親としてどう感じられましたか？

大人って大変ですね。いつも子どもたちの模範とならなければいけません。水は、「高いところから低いところ」に流れます。しかし、人は『教育の力』によって「低いところから高いところ」に向かっていったからこそ、進化・発展してきたのだと思います。子どもたちが、将来、品格のある幸せな時代を築いていってくれるかどうかは、私たち大人のあり方が大きく影響してくるのだと思います。

さて、『夢をはぐくむ家庭の元気』に『家庭教育5つのポイント』が示されてしまったので、ご紹介しておきます。

【家庭教育5つのポイント】

- ① 基本的な生活習慣を身につけましょう。
(子どもの健やかな成長の基礎づくり、**家族みんなで生活習慣の確立を！**)
- ② ルールやマナーを身につけましょう。
(**大人の手本が、子どもへの大切なプレゼント！**)
- ③ 家庭のふれあいを大切にしましょう。
(**会話と笑顔の花が咲く庭づくり！**)
- ④ 家庭での学習習慣を身につけましょう。
(学習意欲と学力向上は**家庭での学習習慣が原点！**)
- ⑤ 地域でいろいろな体験をしましょう。
(ふるさとへの関心や、**人とのつながり、自然の大切さが学べます！**)